

2023 October **10** VOL.04
MICHINOKU MONTHLY

ライオンズクラブ国際協会
332-A地区キャビネットライオンみちのく編集局

みちのく
Lion



「おもちゃ花火の日」(鶴田LC)

8月7日(月)の「おもちゃ花火の日」に、鶴田町管内の保育施設7箇所の0～5歳までの全園児へ、約400セットの手持ち花火セットを寄贈しました。

つるたまつり 「ヨーヨー釣り無料体験」 (鶴田LC)

8月10日(休)のつるたまつりにおいて、子供たちへ「ヨーヨー釣り無料体験」を企画実施。



The International Association of
Lions Clubs District 332-A 2023-2024 Aomori Japan



2R1Z
ゾーン・チェアパーソン
L木村 和生



2R リジョン・チェアパーソン
L福士 秀文



2R2Z
ゾーン・チェアパーソン
L梶沢 睦子





洋蘭に魅せられて - 4 -

今月は、五大属のひとつ、シンビジウム属の2種を紹介します。

属名: cymbidium シンビジウム

シンビジウム属の原産地は、東南アジアを中心にヒマラヤ、中国、日本からオーストラリア北部まで広い地域に原産種約50種が自生し、着生種と地生種があります。

園芸界では重要な属で、美しい種が多く花もちもよいことから、古くから盛んに交配され、現代の鉢花、切り花の代表的な属です。属名はギリシャ語のkymbes (舟形) に由来し、唇弁の形を示しています。

原産地は寒冷地にも地生しており、青森の冬の寒さには強い方であり、また春～秋までは屋外での栽培が良いでしょう。

種名: ①dayanumu fma album ダヤナム アルバ (ホワイ)

和名: ヘツカラン (白色)

インドシナ半島を中心にインド北部、日本、ボルネオの広い地域に分布する着生種。花茎は弓状に下垂し、花径は5cm程、約8～10花つけます。(冬から春咲き)

②lowianum ロウイアナム

中国、タイ、ミャンマー (ビルマ) の国境地帯の高地に自生する大型の地生種。花茎はアーチ状に曲がり、花径は横8cm、縦5cm程で15～20花つけます。(主に春咲き)

〈提供〉L 長 尾 幸 治 (青森中央LC)



■ パティ・ヒル国際会長メッセージ Changing the World

■ 332-A地区ガバナーテーマ Think Globally Act Locally —— 地球規模で考え 足元から行動しよう

■ 332複合地区アクティビティスローガン 東北はひとつ!! 共に進もう友愛と相互理解の精神で!!

■ 332-A地区アクティビティスローガン チンギン コンズァン 青銀共創

若者とシニアが、互いに理解しあい、共に学び、共同でイノベーションを起こそう!

CONTENTS

1R2Z ガバナー公式訪問	03
2R1Z ガバナー公式訪問	04
3R2Z・3Z ガバナー公式訪問	05
3R1Z ガバナー公式訪問	06
4R2Z 第1回諮問委員会	07
- 子供たちの夢の実現支援に - 児童養護施設 藤聖母園へ贈呈	08
- 黒石島城LC粋な姿で浴衣例会 - 今年も地域の伝統行事へ参加	09
マイクラブ・フューチャーズ	10

クローズアップ・アクティビティ	12
クラブアクティビティ	14
新入会員紹介	19
会員動向	20
メルビン・ジョーンズ・フェロー献金	21
LCIF100キャンペーン献金	21
LCIF献金クラブ	21
編集後記	22

1R2Z ガバナー公式訪問

8月19日(土)



事前に提出した質問書を基にガバナーが思いを語り、ガバナーの質問に幹事・会長・会計がそれぞれ思いも込めて答え、L伊藤廣光キャビネツト副会計の厳しいタイム管理のおかげで、ほぼ時間通りに終了しました。

三役面談終了後に写真撮影があり、18時30分よりL大矢ガバナー・L吉沢第一・L藤田第二副地区ガバナーの入場後、登録者数70名による記念例会が、青森八甲LC幹事L吉田幸男の司会で進められました。

8月19日(土)ライオンズクラブ国際協会332-A地区並びに記念合同例会が、ウェディングプラザアラスカで開催されました。

地区ガバナーL大矢進の「三役の方々と膝を交えてじっくり話をしたい」という思いから、一昨年から行っていた合同面談を個別の三役面談に戻して、13時55分から青森八甲LCを皮切りに、「青森みらい」「青森縄文」「青森外ヶ浜」「青森みちのく」「青森Ocean」「ひらなないDream」「青森中央」の8ライオンズクラブが、各クラブ25分間で途中休憩を挟んで18時迄行いました。



青森みちのくLC会長L野沢正樹の開会宣言並びに開会ゴングで幕を開けました。黙祷に続きメルビン・ジョーンズ・プログラেসアワードの伝達をガバナーより青森中央LC、L長尾幸治に送られました。地区役員・構成員の紹介と続き、青森八甲LC会長L工藤幸治による歓迎の挨拶があり、1R2Z・ZC黄金崎亭よりL大矢ガバナーのプロフィール紹介がなされた後に、地区ガバナーL大矢進より、自社の火災の謝罪を含め熱い挨拶を頂きました。1RCL木立精一と各クラブのテールツイスターが登場し、青森中央LC会長L山本真奈美の開会宣言並びに閉会ゴングで例会の幕を閉じました。

懇親会は通常の飲食有りの形態で行われ、青森外ヶ浜LC会長L柳直哉による開会あいさつの後、第二副地区ガバナーL吉澤俊寿の乾杯のご発声を合図に、キャビネット役員も交えて、会場内、盛んに交流がおこなわれました。

最後に第二副地区ガバナーL藤田鉄哉のライオンズローアの後、また会う日までを大きな輪になって歌い、青森縄文LC会長、L工藤美智子の会場内に設けられたレモネードスタンドの売上報告と閉会挨拶でお開きとなりました。参加者全員で記念写真を撮ってから解散となりました。

1R2Z機関誌特派員
L 藤森 憲



2R1Z・2Zガバナー公式訪問

8月20日(日)



8月20日(日)、2R1Z・2Zガバナー公式訪問並びに合同例会が弘前プラザホテルにて開催されました。

今回はクラブごとの個別面談で行われました。午後1時半より9クラブの三役面談が順次行われ、L大矢ガバナーの希望で皆さんと膝を突き合わせてざくばらんに話をしたいと質問書ではなく会長、幹事、会計のそれぞれの思いや疑問などを述べてもらい、和やかにL大矢ガバナーと語られ、距離も縮まった様に思いました。続いて第一副地区ガバナーのL吉澤俊寿よりGLTとしてガイディングライオンセミナー開催のお話があり、第二副地区ガバナーL藤

田鉄哉よりLCIF献金、メンバー参加率100%を達成したいとお話がありました。その後、記念写真撮影、そして午後6時半から合同例会へと移りました。



合同例会は登録者数99名で行われ、地区役員の入場のあと弘前LC会長L佐藤一の開会のことは始まりました。2R2Z・ZCL柗澤睦子の地区ガバナーの紹介後、地区ガバナーL大矢進の挨拶があり、例会は形にこだわらず、今の時代やクラブに合ったやり方でのお話がありました。そしてキャビネット幹事L庄司肇より幹事講評を頂き、弘前津軽LC会長L蒔苗博英の閉会ゴングで合同例会を終了しました。

引き続き、懇親会が行われ、第一副地区ガバナーL吉澤の乾杯、祝宴、第二副地区ガバナーL藤田のライオンズローアののち、SCP・FWT副コーディネーターL一戸成子よりレモネードスタンドは110,000円集まりましたと発表があり、懇親会は大盛況のうちに幕を閉じました。皆様大変お疲れ様でした。

2R2Z機関誌特派員
L石戸谷 妙一



3R2Z・3Z ガバナー公式訪問 8月26日(土)

8月26日、この日の五所川原市は、最高気温34.4度とうだるような暑さの中での開催となりました。

キャビネット構成員、クラブ三役をはじめ3R2Z・3Zの皆様、本当にお疲れ様でした。

三役面談の冒頭、L大矢ガバナーは、何故今個別面談か！を切り出し、「膝を交え、腹を割って話したい」。やはり、その言われたとおり中身の濃い面談に感じた。

午後2時にはじまり途中休憩を挟み午後6時に予定通り終えました。ガバナーからの運営方針の説明では今期の目標が定まり、各クラブの報告も興味深いものばかりで、意見交換がなされ有意義な時間となったように思います。面談終了後、各クラブの三役がにこやかな表情にあるのが印象的でした。



合同例会では、L大矢進地区ガバナーの挨拶にアクティビティ・スローガンにある青銀共創(チンギンコンズアン)若者とシニアが、互いに理解し合い、共に学び、共同でイノベーションを起こそうを全面に押し出し、力強い印象があった。それに応えるように参加ライオンの大きな拍手は、理解を得たものと感じ取りました。

懇親会は、制限があった時間を埋めるようなうな勢いで、終始、会話で弾んでいました。

最後は、引き締めるように、第二副地区ガバナーL藤田鉄哉が、相互理解の大切さをあげ、ライオンズローア三唱でこの会の幕を閉じました。

3R2Z機関誌特派員

L田村 一男



3R1Z ガバナー公式訪問

8月27日(日)



3R1Zの地区ガバナー公式訪問・合同例会(黒石LC・平賀LC・黒石烏城LC・田舎館LC)が8月27日(日)平川市の「さるか荘」で開かれました。

【三役面談】

地区ガバナーL大矢進より「三役の皆さんの率直な意見、思いを聞きたい。例会の在り方、アクティビティなど形式にとらわれないやり方を考える時では」と個別面談に入りました。

・三役からの主な意見・報告は次のとおり。

◎解散した尾上LCの事例として最大の理由は、事務局問題でした。担当する会員が無く、毎年運営上の悩みが続き、解散に追い込まれました。小さな会の運営上の悩みですが、事務担当者の養成・研修が必要と考えます。

◎かつて30名ほどいた会員も今や13名。『少数精鋭』仲間意識で、毎回楽しくやっている。事務局は、オールマイティの会員が担当しているの助かります。

◎周年記念事業をハードからソフトへ。「青少年健全育成基金」を設けました。毎年、スポーツ・文化活動、青少年国際・国内交流事業を支援するものです。特に特攻基地があった鹿児島県知覧町へ中学生を派遣し、ホームステイと体験をとおして平和の大切さを研修する青少年国内交流団へ15万円を支援しました。

◎放課後児童対策が重要視されていますが、その一環として市立図書館の児童室へ児童図書を贈り続けた。

◎地域の自然環境保全事業である「ホタルの里」づくりに、毎年労力奉仕を続け感謝されている。

【4クラブ合同例会】

キャビネット役員・会員60名が参加し、平賀LC会長L森内貴彦のゴングで開会しました。

黒石LC会長L八木橋旬一の地区役員紹介、3R1Z・ZCL福士誠造のブラザークラブの紹介、平賀LC会長の歓迎のあいさつ後、ZCLから地区ガバナーL大矢進の紹介がありました。

地区ガバナーから「時代に即応した創意と工夫で特色ある活動で会員と地域の要請に応えることを期待したい」とあいさつがありました。

キャビネット幹事L庄司肇から第70回年次大会の日程・内容の報告があり、黒石烏城LC会長L泉充彦の閉会ゴングで例会を終えました。

【懇親会】

第一副地区ガバナーL吉澤俊寿のウィ・サーブの乾杯で懇親会が始まり、第二副地区ガバナーL藤田鉄哉のライオンズ・ローアまで各テーブルでは、情報交換や交流を深めていました。

会場には「また会う日まで」が流れ、平賀LC会長のお礼のことばで閉会となりました。



3R1Z・レモネードスタンド 小児がん治療支援に10万円

3R1Z地区ガバナー公式訪問・合同例会が8月27日(日)、平川市の「さるか荘」で開催され、懇親会場にレモネードスタンドが設置され、10万円の善意の売り上げがありました。

この活動は、レモネードを販売し、収益金で小児がん治療を支援するもので、アメリカで発祥の社会貢献運動です。

今回は、SCP・FWTコーディネーターL鳴海ひとみ、同副L戸成子と平賀LCの協力で行われ、会場の役員・会員から多くの善意が寄せられました。

3R1Z機関誌特派員
L中畑 忠弘



4R2Z 第1回諮問委員会

8月22日(火)

8月22日、4R2Z第1回諮問委員会と連絡協議会が開催されました。

諮問書の審議では、会員増強や会員の高齢化等が各クラブから課題として聞かれました。ここ数年来の課題となっており、各クラブとも苦勞している事が感じられました。そんな中でも、これまで三役固定が続いていた大間LCに、第一副会長が置かれた事や、スペシャルティクラブとして新たに加わった下北ネクストLCの存在などで、明るい雰囲気も感じられる部分もありました。



今回、初めて参加となった下北ネクストLCからは、スペシャルティクラブならではの悩みとして、年会費が安い分、クラブ資金が乏しく、やりたい事業があっても、なかなか実現させるのには骨が折れそうとの声もありました。

キャビネットへの要望に関しては、SNSやYouTubeなどを利用し、ライオンズクラブ自体のPR強化をしてほしいとの声もありました。

最後にL藤田鉄哉第二副地区ガバナーより、講評とLCIF献金の必要性を説いて頂き、会議は終了致しました。

会場を移した懇親会では、各クラブ三役が情報交換などを行い、終始和やかなうちに閉会となりました。

4R2Z機関誌特派員
L竹本 博典



—子供たちの夢の実現支援に—

児童養護施設 藤聖母園へ贈呈

8月17日(木)、青森みちのくLC、青森縄文LC、青森みらいLCの3クラブ合同納涼例会アクティビティとして金5万円の目録が、児童養護施設藤聖母園園長の萩谷寛氏に贈呈されました。



会場には、3クラブを代表して青森みちのくLC会長L野澤正樹、青森縄文LC会長L工藤美智子、青森みらいLC幹事L工藤健児などが訪れました。3クラブを代表して目録を贈呈したL工藤美智子からは、子供たちの夢をぜひ実現できるような一助になればという事を伝えました。



萩谷寛園長からは藤聖母園の歴史と現在について説明をしていただきました。そして今、藤聖母園にいるほとんどが虐待を受けた子供たちと聞き、皆が悲痛な気持ちになりました。しかし、萩谷寛園長から藤聖母園で子供たちの成長を一生懸命支えているお話を聞き、L野澤正樹から今日参加した皆が自分のクラブで、この事を伝えていく必要があると伝えました。改めて子供たちの幸せを強く願う時間となりました。

1R1Z機関誌特派員

L三上 大岳



環境にやさしい工事と廃棄物の再生資源化を目指します

建設リサイクル対応企業・特定建設業

株式会社 庄司興業所

代表取締役

キャビネット幹事 L 庄 司 肇 (青森まほろばLC)

〒039-1107 八戸市櫛引字井ヶ月1-44

TEL 0178-27-1328・FAX 0178-27-3576

【URL】 <https://www.syouji.jp>



— 黒石烏城LC粋な姿で浴衣例会 — 今年も地域の伝統行事へ参加

黒石烏城LC恒例の「浴衣例会」は、黒石よされまつりで賑わう8月16日に開かれました。

キャビネットからL大矢進地区ガバナー、L藤田鉄哉第二副地区ガバナー、L庄司肇キャビネット幹事ら役員6名、むつLCからL中村亨会長ら4名のゲストを迎え、全員、浴衣姿の会場に、L泉充彦会長のゴングが響きました。

L泉会長から、黒石よされの解説のあいさつ後、L大矢ガバナーの訪問あいさつがあり、キャビネット二役に訪問の記念品が贈られました。

L工藤賢治地区名誉顧問のウイ・サーブで会食が始まり、粋な浴衣姿で華やい

だ雰囲気の場合は、黒石よされの話題で一層盛り上がりしました。

L藤田第二副地区ガバナーのライオンズ・ローアで閉会し、黒石よされ流し踊り会場へ繰り出しました。

この日、日本三大流し踊りのひとつ「黒石よされ」に参加した団体は、13団体、約600人。黒石烏城LCからは42名が参加し、L大矢地区ガバナーらゲストを先頭に揃いの浴衣姿で「エッチャホー、エッチャホー」の掛け声の踊りの行進が続ききました。藩政時代の風情が残る中町こみせ通りのほんぼりの灯りの中を一周約700mにわたり行進し、情緒豊かな流し踊りが繰り広げられました。

また、今年もLCののぼり旗がはためく例会会場前には、ふるまい酒や冷たい飲み物が用意され、周回する踊り子たちや観衆から喜ばれていました。

「浴衣例会」や地域の伝統行事に団体参加を続けている黒石烏城LCの地域活動に今後も注目したい。

3R1Z機関誌特派員 L中畑 忠弘
(写真) 黒石烏城LC L工藤 勝



金属と自動車の総合リサイクル業 優良認定産業廃棄物収集運搬・中間処理・処分業



～ 限りある資源を大切に ～
株式会社 青森資源®

2023～2024 キャビネット会計

代表取締役 **L加賀谷 栄徳** (青森まほろばLC)

〒030-0955 青森県青森市大字駒込字桐ノ沢121-3
TEL 0120-8919-82 / FAX 017-741-5256



My Club Features

マイクラブ・フューチャーズ

2R1Z

弘前LC

当クラブの特徴は今現在、正会員51名・終身会員1名・賛助会員6名・家族会員26名・プラチナ会員1名の総勢85名(平均年齢57歳)の会員がいます。最年長は96歳、最年少は25歳で、まさに「青銀共創」であり、共に学んでもても温かい家庭的な雰囲気クラブです。

重点アクティビティは、武道を通じて青少年の健全育成を目的に継続してきた弘前八幡宮奉納武道大会です。新型コロナウイルスの影響で4年ぶりに開催された事もあり、今年の参加選手は剣道(8団体90名・弓道(3団体20名)の総勢110名が参加しました。

弘前剣道連盟・弘前弓道会の皆様からは、夏休み期間の大会であり、剣道にあつては1年生にとつて個人で出られるデビュー戦であり、弓道にあつては中高1年生にとつて入部して初めてのデビュー戦であり、子供達の為に今後も継続して欲しいと要望がありました。今年の弘前八幡宮奉納武道大会のアクティビティ金額は527,350円でした。



2R1Z

弘前東奥LC

ようやく例年通りのアクティビティが開催できるようになり、ライオンズクラブもアクティビティが活発に行われているように感じます。

当クラブは青少年育成事業に注力しており、今期もクラブ主催の「第12回ミニバスケットボール交歓大会2023」も先日8月26・27日、9月2・3日と開催されました。

本事業はスポーツを通して心身ともに児童の健全な育成と地域社会に貢献できるリーダーをそだてることを目的に開催しておりますが、生き生きとした子ども達のひたむきに頑張る姿には、逆に我々も大きな活力を頂いています。

また、前年に続き今年度も大雨による災害が多く発生し、被災された方々のご苦労に思いを馳せ、当クラブでは地区アラート特別委員会の動向を注視しながら、できる限り災害支援に参加できる態勢を取っております。7月30日に秋田県五城目町へ、廃棄物の運搬のお手伝いに行き、9月23日、30日と福島県いわき市へ被災された方々へお弁当の配布のお手伝いに行っていました。今後も、いろいろなことへアンテナを張り、今後も新たなアクティビティを模索して参りたいと思います。



2R2Z

岩木LC

岩木ライオンズクラブは弘前市岩木地区に密着したアクティビティを行っており、地域の皆様と共に歩み続けています。

春は、小学校新入学児童の見守り交通安全指導を、地域の皆様と一緒に小学校近くの交差点2か所にて行っており、新入学児はもちろん登校する児童の安全の確保、声掛けを行っております。夏は、地域で行われる花火大会に協賛参加し祭りを盛り上げ、秋のライオンズ奉仕デーには地元道路の清掃活動を行っています。冬には、地元中学校にもご協力頂き、中学校にて「合格絵馬贈呈セレモニー」を行い3年生の皆さんに、その場で絵馬に高校合格や将来の夢など、それぞれの思いを書いてもらっています。生徒たちの熱い思いの詰まった絵馬は、生徒たちの思いが叶うように、地元神社にご祈願・奉納させて頂いております。これからも岩木LCは地域のニーズに合わせながら、地域の皆様と一緒に楽しく前に歩んでまいりたいと思っております。



My Club Features マイクラブ・フューチャーズ



青少年健全育成の一環としての「電柱不当広告撤去」「津軽地区少年柔道錬成大会」、「国際平和ポスターコンテスト」を実施しております。養護施設との親睦会として「チャリティーボウリング大会」も実施しております。

その他の継続アクティビティとしては、「2R合同献血」、「ダメゼッタイ」普及街頭キャンペーン、「ラベンダー苗木植樹」、「こども食堂」を実施しております。今年度より「除雪ボランティア（通学路・独居老人等）」を実施する予定です。

今後も、交流のある養護施設・学校等・地域の声等に耳を傾け、アクティビティを実施していく所存です。

弘前中央ライオンズクラブ
会長 L高坂 智晴

2R2Z

弘前中央 LC

弘前中央ライオンズクラブは、1968年に弘前チェリーライオンズクラブのスポンサーの元結成され今年で55周年を迎えました。現在正会員12名と少数ではありますが、少数ならではの迅速な意思決定とフットワークの軽さをもって奉仕活動に邁進しております。

2R2Z

弘前津軽 LC

弘前津軽ライオンズクラブは、お陰様で2021年に50周年を迎えました。結成間際から探求され創り上げられてきたアクティビティは、「日本一の弘前さくらまつり前に行われる土淵川清掃」、「ねぶた祭り前の土淵川草刈り」、「弥生学園夏祭りへの協賛・参加」、「薬物乱用防止ポスター展」、「さわらび療育福祉センタークリスマス会への協賛・参加」、「小学生卓球大会の主催」、「2R合同献血と当会員企業との共催献血」等々です。これらのアクティビティは、次代の変化に対応させながら、地域に密着し、無くてはならない継続事業になっています。

新規事業によるクラブの活性化も必要と思いますが、先輩ライオン達が創り上げた素晴らしい功績を「WE・SERVE」の精神のもと、次代へと紡いで行くことが現在活動している我々現役ライオンの責務と信じ頑張つてゆきます。もちろんガバナー方針にも協力して参りますので、よろしくお願いいたします。



2023年7月23日(日)
土淵川草刈りアクティビティ



大矢建設工業株式会社

エコ解体と廃棄物処理のプロフェッショナル

2023~2024 332-A地区ガバナー GATファシリテーター

代表取締役 L大 矢 進

○事業内容／土木工事・解体工事・産業廃棄物処理・収集運搬

○販売品目／・再生砕石・木材チップ・再生砂・RPF・再生土

■代表Tel：017-739-5205 ■代表Fax：017-739-6848

■HP：<http://www.ooyaken.co.jp/> ■E-mail：ooya-info@ooyaken.co.jp

- 本社 社：青森県青森市大字野沢字川部63番地
- 処分場 青森県青森市大字野沢字川部1-1外
- 荒川事務所 青森県青森市大字荒川字品川126-1
- 盛岡営業所 岩手県盛岡市南大通3丁目4-19
大矢建設工業株式会社盛岡ビル4F

第65回 弘前八幡宮奉納武道大会

8月1日(火)、青森県武道館に於いて第65回弘前八幡宮奉納武道大会が行われました。弘前八幡宮奉納武道大会は、青少年の健全育成を目指し、弘前ライオンズクラブが発足時より開催してきた最も伝統のある奉仕活動の一つです。2019年8月の開催を最後にコロナ禍の影響により3大会が中止を余儀なくされておりましたが4年ぶりの開催となり剣道弓道あわせ11団体110名の参加で熱戦が繰り広げられました。



剣道弓道合同での開会式では弘前八幡宮宮司による修祓、大会長L佐藤 一による挨拶、来賓祝辞と続き、日本剣道形およびト傳流剣術の緊迫感あふれる公開演武が披露されました。

L佐藤 一の挨拶では、「今大会の記念品に揮毫する文字には(感謝)の二文字を選びました。自分を成長させる過程としては(ありがとう)」という感謝の気持ちを持つことが必要だと思うからです。そこで、今大会に参加してくれた選手諸君に改めて感謝いたします。」とのお話がありました。

会場に目を向けると、剣道場では剣士たちの元気な声が飛び交い竹刀の音を響かせ熱戦が繰り広げられていた反面、近的弓道場では、静寂のなか静かな戦いが繰り広げられていたのが印象的でした。また選手たちも武道家らしく皆礼儀正しい選手たちでした。その後、剣道、弓道分かれて閉会式、表彰を行い無事解散となりました。



今回のアクティビティの実施のため例年も行いますが3回にわたり入念な正副委員長会議を行いました。今回は特に4年間のブランクもあり、今回の実行委員長である石澤敏行Lのリーダーシップによる綿密な打ち合わせが行われ、それが成果に表れたと思います。

また後日、剣道連盟より2名、弓道会より3名の先生方を招き当クラブ10名で反省会を行い意見交換をしました。意見交換の中で開催の要項の連絡、周知のタイミングについてなどいろいろ気づきもありました。先生方からは100点満点をいただきましたがそれに甘んじることなく今後もより良い大会を目指していききたいと思います。

Close up ACTIVITY クローズアップ アクティビティ

4R2Z むつライオンズクラブ



8月19日(土)下北地方最大の祭り「田名部祭り」中日に当たるこの日、かつては他団体の主催によるみこし祭りが開催されており、複数台のみこしが夜の沿道を練り歩く、大規模なイベントが開催されておりましたが、主催団体の撤退により廃止に。その後、コ

ロナ禍となった為に廃止を知らない市民から復活を求める声や、当時むつLCと一緒に参加していた障害福祉サービス事業所の利用者の方からも「みこしを担ぎたい」といった声が聴こえてきておりました。

そこで、むつライオンズクラブで所有している神輿を活用しつつ、小規模ではありますが、むつ市イベント広場内での「みこしまつり」を昨年度より復活させました。

みこしを担ぐだけでなく、多彩なステージショーも行い「バルーンショー」や「吹奏楽団による演奏」などを行い、多くの来場者で賑わう中、最後は来場者で大きな輪をつくり、盆踊り大会を行いフィナーレとなりました。



会場内では食べ物を中心とした出店も並び、東通LC・むつみらいLC・下北ネクストLCも各々子供向けのクジ・パン・ホタテ串などの販売で出店して頂き、まつりの盛り上がりに一役買ってもらいました。

また、4RのRCであるL中野渡や3RからはL加藤RCら黒石烏城LCの方々も長時間に渡り参加頂きました。この場をお借りして感謝申し上げます。

元々のみこし祭りのコンセプトが、まつりの組に属していない子供達に祭りへ参加出来る場を提供するというものであり、むつLCとしては、その理念はライオンズクラブの奉仕の精神に繋がるものと考え、その灯を絶やさぬように、小さくても、みこし祭りを継続していきたいと考えております。今後は、かつてみこし祭りに参加していた他団体へも声掛けをし、みこしの台数を増やしていくなど発展性も持たせつつ、子供達や障害福祉サービス事業所の利用者へ「祭り参加体験を提供する」という本来の目的は外れないよう活動を続けていきたいと考えています。

記 むつLC会長 L中村 亨

CLUB 2023 ACTIVITY

クラブ・アクティビティ **10月**

マンスリーレポートの報告で、記念式典や諸会合出席、チャリティを伴わない大会参加等は、アクティビティになりません。本「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載されませんのでご了承ください。

1 R

■青森LC■

8月9日 秋田豪雨災害支援金を秋田LCに寄託。30,000円（アット・環境保全・公衆安全）。

8月22日 青森市の女性の貧困対策に係る支援に賛同寄金。30,000円（市民・保健・社会福祉）。

■青森とうとうLC■

7月31日 北東北（日本海側被災地へ物資支援）豪雨被害被災地へ物資支援としてゴミ袋500枚をアット特別委員長に委託した。金額15,950円。

8月2日 LCIF20ドル献金17名（47,855円）。

■青森かもめLC■

8月7日 LCIF20ドル献金として16名分45,040円（320ドル）送金。

■青森まほろばLC■

8月2日 秋田豪雨災害支援として物資を提供する。金額にして21,697円。

8月10日 メルビン・ジョーンズ・フェロー献金（1,000ドル）5名、L庄司肇・17回目、L大矢進・13回目、L加賀谷栄徳・5回目、L飯塚久雄・2回目、L黒滝孝・2回目。

8月10日 クラブ主催のゴルフコンペ開催。事業収入12,000円獲得。

■青森ねぶたLC■

8月2日 LCIF20ドル献金29名78,532円。

8月25日 青森県立浪岡養護学校りんご生産活動（中学部）に係る送迎サービス福祉車両代として25,000円寄付。



■青森中央LC■

8月2日 LCIF20ドル献金。20ドル×37名（全会員）×RATE＝104,155円。

8月5日 北東北（日本海側）豪雨被災地へ物資支援。ゴミ袋、グローブ、熱中症対策グッズ。36,100円。

8月16日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、青少年育成青森県民会議賛助。10,000円。

8月24日 メルビン・ジョーンズ・フェロー献金（災害指定）。L来海伸博（15回目）。1,000ドル×RATE＝140,714円。

■青森八甲LC■

8月19日 第17回かかしロード280コンテスト運営協力金。10,000円。（市民（ガバナー）公式訪問記念アクティビティ）

■青森みちのくLC■

8月2日 LCIF20ドル献金。20ドル×12名（正会員）×RATE＝33,780円。

8月7日 北東北（日本海側）豪雨被災地へ物資支援。熱中症対策グッズ。8,784円。

8月30日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、青森県立青森若葉養護学校へ図書カードを寄贈。10,000円。

■青森外ヶ浜LC■

8月1日 LCIF20ドル献金18名。（20ドル×18×140,71928）50,670円（国際プログラム）

8月19日 第17回かかしロード280コンテスト運営協力金。10,000円。（市民・レクリエーション）（ガバナー公式訪問記念アクティビティ）

■青森縄文LC■

8月1日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、障害者地域支援センター「ワークあかり」助成。10,000円。



8月2日 LCIF20ドル献金。20ドル×10名（正会員）×RATE＝28,150円。

■青森みらいLC

8月2日 北東北（日本海側）豪雨被災地へ物資支援。ゴム手袋。12, 100円。

8月3日 L C I F 20^{ドル} 献金。20^{ドル} × 23名（正会員）× R A T E 64, 745円。

8月22日 メルビン・ジョーンズ・フェロー献金（災害指定）。L 廣田達功（2回目）。1, 000^{ドル} × R A T E 140, 714円。

8月27日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、ドリームタウンアリーにて、献血の呼び掛けを実施。参加17名。20時間。献血協力者へソフトクリームを提供。10, 000円。採血39名（400cc38名、200cc1名）。



■青森OceanLC
8月 献血（400cc献血・L浅利）。

2R

■弘前LC

7月10日 弘前八幡宮例大祭寄付金10, 000円。

8月1日 当クラブ主催「第65回弘前八幡宮奉納武道大会」開催。剣道8団体88名、弓道3団体19名参加。協力L25名。事業費より504, 250円拠出。※（詳細は本誌13ページ記載）

8月7日 第12回弘前東奥LCカップミニバスケット交歓大会広告協賛10, 000円。

8月21日 弘前八幡宮例大祭広告協賛5, 500円。

■弘前東奥LC

7月26日 弘前ねぶた祭り奨励賞交付協賛15, 000円。

8月20日 ガバナー公式訪問2R合同例会レモネードスタンド参加L・12名。

8月26・27日 『第12回弘前東奥ライオンズカップミニバスケットボール交歓大会2023』開催。参加チーム17チーム、生徒数495名、事業費156, 310円。

8月30日 国際平和ボスター弘前第二中学校参加生徒へQUOカード贈呈。事業費3, 000円。

第12回弘前東奥ライオンズカップミニバスケットボール交歓大会2023

8月26・27日、9月2・3日の四日間、岩木山総合公園体育館で第12回弘前東奥LCカップミニバスケットボール交歓大会が開催されました。

猛暑が続く中、暑さをものともせず子供たちは元気に試合を繰り広げていました。コロナ禍で二年前に一度中止になりましたが、4年ぶりの制限無しの試合で親御さんからは大きな声援があり場内は活気づいていました。

この大会が始まったきっかけはクラブ内の青少年健全育成委員会が子供たちにスポーツで貢献できないかと考えていた所、ミニバスをやっている親御さんと話す機会があり、夏休み明けのこの時期に大会がないと聞き、夏休みの練習の成果を発揮できる場を作ろうという事で弘前市バスケットボール協会の協力のもと創めたとの事でした。

今年は弘前、黒石、平川、藤崎、田舎館、大鰐の男子24チーム、女子17チーム、約500人の小学生が参加しました。男女各上位4チームには11月に開催される全国ミニバスケットボール大会弘前地区予選のシード権が与えられます。



■弘前チェリーLC

8月6日 秋田豪雨災害支援（アラート特別委員会へ）。支援物資7品目14点（土嚢袋、バケツ、透明ポリ袋、スポンジ、フキン、使い捨て手袋、たわし）事業費7, 074円。

8月17日 弘前ねぶたまつり奨励賞交付協賛。事業費15, 000円。

8月20日 2R合同アクティビティ「小児がん支援レモネードスタンド」購入協力11名。

8月20日 ガバナー公式訪問2R合同例会レモネードスタンド購入協力L5名。

■弘前中央LC

8月5日 秋田豪雨災害支援（アラート特別委員会へ）。支援物資6品目28点（土嚢袋、ゴミ袋、ゴム手袋、洗剤、たわし、スポンジ）事業費24, 786円。

8月20日 2R合同アクティビティ「小児がん支援レモネードスタンド」販売手伝いL1名。購入協力L9名。

8月28日 第12回弘前東奥ライオンズクラブカップミニバスケットボール交歓大会広告協賛。事業費10, 000円。

■弘前津軽LC■

8月7日 弘前東奥ライオンズクラブカップミニバスケットボール交歓大会広告協賛事業費
10,000円。

8月7日 MJF1・000^ドル献金
L吉澤 俊寿(6回目)
140,714円。

8月8日 「秋田豪雨災害」物資支援
(332・A地区アラート委員会へ)。制汗デオドラントスプレー4本、ちりとり3個、ポリバケツ3個、軍手12双、ゴム手袋11双、箒3本、フェイスタオル29枚、バスタオル3枚、ゴミ袋(緑600×700)90枚、粒状洗濯洗剤2個、ハイター1本、汗拭きシート120枚、フーリングウェットシート60枚、ウェス20kg。協力L6名。

8月20日 ガバナー公式訪問2R合同例会「レモネードスタンド」購入協力L10名。

8月25日 第21回弘前・白神アップルマラソン広告協賛事業費
10,000円。

■弘前西LC■

7月7日 青少年育成青森県民会議へ協賛金10,000円。

7月19日 藤代体育協会主催「藤代地区大運動会」広告協賛
10,000円。

8月1日 アラート特別委員会秋田大雨災害、支援物資(ゴミ袋、消毒、手袋など)10,683円分。

8月4日 観光コンベンション協会「弘前ねぶたまつり奨励賞」協賛
15,000円。

8月7日 第12回弘前東奥ライオンズカップミニバスケットボール交歓大会広告協賛10,000円。

3R

■黒石LC■

8月2日 豪雨被災地物資支援
9,950円。

8月17日 黒石よされまつり振舞い
9,900円。

■平賀LC■

8月2・3日 平川ねぶたまつり協賛。会長L森内が審査員・表彰として出席。協賛金6万円。

8月27日 3R1Z地区ガバナー公式訪問・合同例会がさるか荘で開催。参加者は、会長L森内、幹事L大澤、会計L小山内、ZCL福士、機関誌特派員L中畑、前会長L葛西、L浅利、L仙台、L小山内ス、L水木、L三浦、L小野、L岩瀬、L西谷(15名)。

■黒石烏城LC■

8月2日 秋田豪雨水害支援として、フェイスタオル120本を地区ア

ラート委員会へ届けた。
22,800円。

8月16日 黒石よされ祭りの流し踊りに、会員ほか総勢40名で団体参加と、踊り子と観衆の皆さんに飲み物の「振舞い」を実施し、江戸時代から続く伝統あるお祭りを支援協力した。この日は、L大矢進地区ガバナーとL庄司肇キャビネット幹事、むつライオンズクラブからL中村亭会長とL藤田鉄哉第二副地区ガバナーほか6名のメンバーが応援に駆けつけてくれ、賑やかに夏のお祭りを楽しみました。
振舞い30,000円。



8月27日 3R1Z地区ガバナー公式訪問会場で、小児がん患者支援の地区SCP・FWT委員会によるレモネードスタンド実施に、黒石烏城LCよりL2名(L高田英樹・L徳田祐之)が販売員として協力。また、この日の参加L全員18名が購入に協力しました。



■田舎館LC■

8月4日 青少年健全育成事業の一環として田舎館村ねぶた祭合同運行に協賛金として贈呈。
事業費30,000円。

8月7日 8月第1例会でドネーションを獲得。事業資金獲得額4,000円。参加L4名。

8月10日 青少年健全育成事業の一環として田舎館村立田舎館中学校

サッカー部が、サッカー中学生全国大会に出場するために支援金として贈呈。事業費30,000円。

8月27日 8月第2例会でドネー

ションを獲得。事業資金獲得額7,000円。参加17名。

8月31日 青少年健全育成事業の一環として国際平和ポスターコンテ

ストに田舎館村立田舎館小学校6学年が応募することになり、キット1セット分の代金をキャビネット事務局に送金。事業費1,500円。

■五所川原LC■

8月3日 豪雨被害332-F地区

へ物資支援(ゴミ袋)14,388円。

8月26日 「ダメ。ゼッタイ。」協力

金7,215円送金。

■鶴田LC■

8月7日 8月7日の「おもちゃは

なびの日」に鶴田町管内の保育施設、合わせて7か所の0～5歳までの全園児へ約400セットの手持ち花火セットを寄贈しました。子供たちが家族で楽しく夏休みを過ごし、語り合いの中からふるさとの良さを見つめ直すきっかけになればと願い実施。参加12名、

事業費66,440円。※(表紙面に写真記載)

8月10日 つるたまつりにおいて、

子供たちへ「ヨーヨー釣り無料体験」を企画実施。ふるさとのまつりや文化に触れながら、奉仕活動を通して会員募集に努めました。参加17名、事業費8,000円。

※(表紙面に写真記載)

■五所川原東日流LC■

8月4日 「ダメ。ゼッタイ。」支援

金3,000円送金。

8月8日 豪雨被害332-F地区

へ、物資支援(ゴミ袋、洗剤、スポンジ)16,830円。

■五所川原中央LC■

8月8日 豪雨被害332-F地区

へ物資支援(油污れ用洗剤、ハイター、スポンジ、ごみ手袋)16,390円。

■中泊LC■

8月3日 秋田県豪雨災害支援物

資として、住宅掃除用品、洗剤等を地区アラート特別委員長へ送った。26,986円。

4 R

■十和田LC■

7月29・30日 第45回十和田ライ

オンズ杯争奪U-14サッカー大会開催。時間・9:00～15:00ま

で。場所・高森山総合運動公園(天然芝グラウンド)、若葉球技場、三本木中学校グラウンド。主催・十和田LC、特定非営利活動法人十和田市サッカー協会。後援・十和田市教育委員会、一般財団法人十和田市体育協会。事業費・542,464円。参加者・L13名。参加校・10校(生徒147名。監督・コーチ・審判員32名)。十和田市内・三本木中、十和田中、十和田東中+大深内中、三高付属中、セライオ十和田、十和田市外・三沢一中、三沢二中、堀口中、木ノ下中。結果・優勝三本木中学校、準優勝十和田東中学校+大深内中学校、3位十和田セライオFC。



7月29・30日

薬物乱用防止啓発活

動実施。時間・9:00～15:00まで。場所・高森山総合運動公園(天然芝グラウンド)、若葉球技場、三本木中学校グラウンド。事業費・13,490円。参加者数・L6名。内容・青少年健全育成を目的に開催した第45回十和田ライオンズ杯争奪U-14サッカー大会で、「薬物乱用はダメ。ゼッタイ。」と『薬物乱用根絶宣言』を行いました。3つの大会会場で薬物乱用防止のパンフレットを来場者へ配布し、薬物乱用防止の旗を掲げ、当クラブの薬物防止指導員のライオンが薬物による身体への影響、凶悪犯罪、薬物の危険性等を青少年たちに指導しました。また、参加校へ薬物乱用防止



教育教室の参加を呼びかけました。参加校・10校。十和田市内・

三本木中、十和田中、十和田東中
+大深内中、三高付属中、セライ
オ十和田。十和田市外・三沢一

中、三沢二中、堀口中、木ノ下中。

7月31日 十和田LC「献血事業・

知事感謝状」受賞。内容・十和田

LC献血事業の功績が認められ、
知事感謝状を受賞しました。日

時・7月31日(月)、13:30～15:30。
場所・アウガ5階、AV多機能

ホール。事業費5,000円。

8月24日 十和田市サッカー協会へ

コーナーフラッグ寄贈。内容・青
少年健全育成の目的で毎年サッ

カー大会を開催。十和田市サッ
カー協会へコーナーフラッグを寄

贈しました。

事業費50,000円。

8月25日 「FWT奉仕活動へ

アードネーション」実施。場所・
けいこ美容室(パシオン)。参加

者数・1名。事業費935円。

内容・当クラブ女性会員のL小笠
原恵子を中心となって活動。市民

にヘアードネーションについて理
解を求め協力者を募りました。

■十和田稲生LC■

8月1日 十和田稲生ライオンズク
ラブ「332-F(秋田)地区へ豪

雨災害物資支援」協力。事業費
12,025円。内容・332-F
地区へ豪雨災害物資支援。支援物

資・ゴミ袋3種類。

■十和田湖LC■

8月1日 十和田湖ライオンズクラ
ブ「332-F(秋田)地区へ豪雨

災害物資支援」協力。

事業費14,861円。
内容・332-F地区へ豪雨災害
物資支援。支援物資・ウエス、ゴム

手袋、ペール缶、洗剤。



■むつLC■

8月19日 むつLC主催による「復
活!みこし祭り」を、障害福祉

サービス事業所工房「歩み」の利
用者さんをお招きし開催した。各

種出店ブースやステージショーや
みこし担ぎ体験、盆踊り大会など

で広く一般の来場者も呼び込み、
田名部祭り中日の街中の賑わいに

一役買う事ができた。

事業費700,000円。※(本誌

13ページに記載)

8月25日 LCIF20^{ドル}献金33名・

100^{ドル}献金1名分を送金。

献金額106,970円。

■東通LC■

8月19日 むつLC主催の「復活!
みこしまつり」へ出店協力。子供

向けにクジや射的を行った。事業
費20,000円。

■むつみらいLC■

8月19日 むつLC主催の「復活!
みこしまつり」へ出店協力。あん

バターサンドの販売を行った。事
業収益6,490円。

■下北ネクスTLC■

8月19日 むつLC主催のみこし祭
りに出店協力。ホタテ串焼き・焼

とうもろこし・フランクフルトの
販売を行った。

事業費150,000円、事業収
益110,000円。

5 R

■八戸LC■

8月31日 LCIF20^{ドル}献金を会
員64名で実施。

180,160円。

■八戸三八城LC■

8月10日 八戸プラザホテルを例

会会場としている4クラブ(八戸

三八城LC・八戸城北LC・八戸ま

べちLC・八戸東LC)が40名のメ

ンバーを集め、青森労災病院院長・
玉澤直樹先生をお招きしテーマ

「糖尿病腎症について」講演してい
ただいた。

8月26・27日 八食サマライブへ

出店。参加L26日・14名、27日・
8名。収益金271,230円。

■八戸城北LC■

8月 愛の献血助け合い運動協賛。

8,250円。

8月 八戸を緑にする会へ協賛。

5,000円。

■八戸うみねこLC■

8月4日 アラート特別委員会から
要請のあった被災地物資支援につ

いてゴム手袋や洗剤、スポンジな
ど約1万円分の物資を購入し、

メンバーから寄せられた物資とと
もにアラート特別委員会に郵送し

ました。

■八戸きれい海LC■

8月6日 月度ビーチクリーン(市
川海岸)大人7名、子ども2名。

■八戸中央LC■

8月1日 「愛の献血助け合い」運
動へ広告協賛。8,250円。

8月4日 アラート委員会より要請

のあった災害支援の物資(90^レゴ

ミ袋を送付。

8月6日 事業資金獲得事業として2023八戸港カッターレースに出場後、屋台販売。

8月26日 道友会「納涼会」にて屋台販売。8月事業獲得資金合計、293,850円。

■八戸白鷗LC
8月1日 八戸LC開催の八戸三社大祭チャリティー屋台協賛金5,000円。

■八戸東LC
8月10日 八戸三八城LC、八戸城北LC、八戸まべちLC、八戸東LC4クラブ合同で「プラザフォー合同例会」を開催。青森労災病院の院長を招いて「糖尿病腎症について」講演を行った。当クラブ参加10名。

8月19日 青森県立八戸盲学校主催「目の見え方で困っている人のための展示・体験会」を八戸ショッピングセンターラピアで開催、後援した。参加16名、事業費16,500円。



332-A地区 新入会員紹介

2023年8月入会・合計14名

正会員

クラブ名	会員名 (ふりがな)	職 業	スポンサー
青 森	阿部 慎一郎 (あべ しんいちろう)	製造販売業	L佐藤 輝美
青 森	高内 充洋 (たかうち みつひろ)	電力業	L出町 時彦
青 森	中村 真 (なかむら まこと)	電気通信工事業	L砂糖 一博
青森まほろば	佐藤 歩 (さとう あゆむ)	サービス業	L大矢 進
青森ねぶた	金 勤 宰 (きむ ぐんじえ)	林業	L豊川 民男
青森ねぶた	野崎 小三郎 (のざき こさぶろう)	宅地建物取引業	L豊川 民男
青森ねぶた	森 俊 剛 (もり しゅんごう)	建築業	L豊川 民男
弘 前	福沢 久 (ふくさわ ひさし)	サービス業	L齋藤 貴之
五所川原	白川 仁 (しらかわ じん)	建設業	L伝法谷 誠子
む つ	宮古 秀樹 (みやこ ひでき)	カメラ店	L庭田 良二
八戸うみねこ	長谷川 皓之 (はせがわ ひろゆき)	学習塾	L中川 久幸
八戸中央	長根 繁人 (ながね しげと)	スポーツ指導者	L田中 圭
八戸中央	矢立 広美 (やたて ひろみ)	エンジニア	L磯島 康総

賛助会員

クラブ名	会員名 (ふりがな)	職 業	スポンサー
八戸中央	吉本 智子 (よしもと ともこ)	保険業	L米倉 智

332-A地区会員動向

ServannA(基本集計表)による

LC数 / 62

2023年8月31日付

R	Z	クラブ名	7月末	8月末	内家族会員	内賛助会員	増減
1	1	青 森	40	43	0	4	3
		青 森 う と う	33	33	10	5	0
		青森はまなす	27	27	0	2	0
		青 森 か も め	16	16	0	0	0
		青森まほろば	52	53	9	7	1
		青 森 ね ぶ た	32	35	0	4	3
		青森 Z E R O	26	26	1	4	0
		青森 B L U E	19	19	0	0	0
		小 計	245	252	20	26	7
	2	青 森 中 央	37	37	0	0	0
		青 森 八 甲	29	29	4	0	0
		青森みちのく	17	17	3	2	0
		青 森 外 ケ 浜	19	19	0	1	0
		青 森 縄 文	13	13	2	1	0
		青 森 み ら い	29	29	4	2	0
		ひらないDream	29	29	8	0	0
		青森 Ocean	27	27	1	0	0
		小 計	200	200	22	6	0
	合 計		445	452	42	32	7
2	1	弘 前	85	85	26	6	0
		弘 前 東 奥	54	53	19	2	-1
		弘 前 S D G s	23	23	6	0	0
		弘 前 A L E R T	21	21	6	0	0
		小 計	183	182	57	8	-1
	2	弘前チェリー	43	43	9	2	0
		岩 木	19	19	3	0	0
		弘 前 中 央	18	18	3	3	0
		弘 前 津 軽	41	41	4	3	0
		弘 前 西	29	29	10	1	0
		小 計	150	150	29	9	0
	合 計		333	332	86	17	-1
3	1	黒 石	46	46	8	0	0
		平 賀	38	38	11	2	0
		黒 石 烏 城	90	89	31	0	-1
		田 舎 館	12	12	0	0	0
		小 計	186	185	50	2	-1
	2	五 所 川 原	65	66	4	9	1
		鶴 田	30	30	0	0	0
		深 浦	5	5	0	1	0
		五所川原東日流	35	35	0	0	0
		五所川原中央	29	29	4	1	0
		小 計	164	165	8	11	1
	合 計		164	165	8	11	1

R	Z	クラブ名	7月末	8月末	内家族会員	内賛助会員	増減
3	3	つ が る	22	22	0	0	0
		鯨 ケ 沢	27	27	6	0	0
		中 泊	23	23	2	0	0
		小 計	72	72	8	0	0
	合 計		422	422	66	13	0
4	1	三 沢	36	36	8	1	0
		十 和 田	41	41	10	5	0
		十 和 田 稲 生	19	19	5	4	0
		野 辺 地	11	11	3	1	0
		十 和 田 湖	17	17	5	2	0
		十和田おいらせ	25	25	1	5	0
		三 沢 木 崎 野	52	52	17	1	0
		小 計	201	201	49	19	0
	2	む つ	59	60	18	8	1
		東 通	29	29	11	0	0
		大 間	14	14	4	1	0
		む つ み ら い	10	10	2	0	0
		下北ネクスト	24	24	0	0	0
		小 計	136	137	35	9	1
		合 計		337	338	84	28
5	1	ハ 戸	67	67	7	3	0
		ハ 戸 三 八 城	24	24	2	3	0
		ハ 戸 城 北	32	32	8	1	0
		ハ 戸 う み ね こ	55	56	2	0	1
		三 戸	27	27	1	5	0
		ハ 戸 きれい海	29	29	4	0	0
		ハ 戸 ゴ ル フ	30	30	0	0	0
		ハ 戸 工 大 ば ん ら ぼ	21	21	0	0	0
		小 計	285	286	24	12	1
	2	ハ 戸 中 央	50	53	7	4	3
		ハ 戸 白 鷗	20	20	2	2	0
		ハ 戸 ま べ ち	9	9	0	0	0
		ハ 戸 東	52	52	14	0	0
		五 戸 お 祭 り	15	15	0	0	0
		小 計	146	149	23	6	3
		合 計		431	435	47	18
総 計		1,967	1,978	325	108	11	

真心得 包む・守る

各種包装用品デパート



有限会社 羽 藤 商 事

前地区ガバナー・名誉顧問会議長・LCIFコーディネーター

代表取締役 L 岡 田 殉 (五所川原LC)

■本 社

〒037-0075 青森県五所川原市寺町64

TEL.0173-33-4890 FAX.0173-33-4892

■配送センター

〒038-3102 青森県つがる市柏下古川絹森270

TEL.0173-35-3835 FAX.0173-35-3801

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金



送金日	氏 名	所属LC	献金額(円)	回数
8月7日	L吉 澤 俊 寿	弘前津軽	140,714	6
8月10日	L大 矢 進	青森まほろば	140,714	13
8月10日	L庄 司 肇	青森まほろば	140,714	17
8月10日	L加賀谷 栄 徳	青森まほろば	140,714	4
8月10日	L飯 塚 久 雄	青森まほろば	140,714	2
8月10日	L黒 滝 孝	青森まほろば	140,714	1
8月22日	L廣 田 達 功	青森みらい	140,714	2
8月24日	L来 海 伸 博	青森中央	140,714	15
8月31日	L田名部 智 之	八 戸	140,714	41

LCIF100キャンペーン献金



送金日	氏 名	所属LC	献金額(円)
7月13日	L中 山 真由子	五所川原	14,447
8月25日	L藤 林 吉 明	む つ	14,072

LCIF献金クラブ

送金日	クラブ名	献金人数	献金額(円)
8月1日	青森外ヶ浜LC	18名	50,670
8月1日	青森うとうLC	17名	47,855
8月1日	青森ねぶたLC	27名	76,005
8月2日	青森中央LC	37名	104,155
8月2日	青森みちのくLC	12名	33,780

送金日	クラブ名	献金人数	献金額(円)
8月2日	青森縄文LC	10名	28,150
8月3日	青森みらいLC	23名	64,745
8月7日	青森かもめLC	16名	45,040
8月25日	むつLC	33名	92,895
8月31日	八戸LC	64名	180,160

TKC全国会 経営革新等支援機関



税理士 石川大輔事務所

4R2Z ゾーン・チェアパーソン (むつLC)

所長 税理士 L石川 大輔

〒035-0072 むつ市金谷1-9-25 GOLDEN VALLEY OFFICE101
TEL 0175-33-8535 FAX 0175-22-0041
携帯 080-3586-8154 E-mail: daisuke@ishikawa-zeiri.jp

無料査定・買取も致します。

借りたい 貸したい 買いたい 売りたい

詳しくはホームページにて! アート不動産 弘前 検索



(公社) 青森県宅地建物取引業協会会員

株式会社 アート不動産

2R2Z ゾーン・チェアパーソン 代表取締役 L 梶 澤 睦 子

☎ 0172-31-8131 弘前市本町34番地1

お探しの物件見つめます!
株式会社 フジタ不動産

代表取締役 L 藤田 鉄哉 (むつLC)

第二副地区ガバナー・LCIF副コーディネーター

〒035-0061 むつ市下北町5-17

TEL 0175-23-0909・FAX 0175-23-0910

e-mail: yu1001me@eagle.ocn.ne.jp



350年の伝統を受け継いで

有限会社 二唐刃物鍛造所

高級刃物製造販売・建築鉄骨設計施工・金物工事一式



代表取締役

第一副地区ガバナー

GLTコーディネーター

L吉澤 俊寿

(弘前津軽LC)

〒036-8245 青森県弘前市金属町4-1

TEL.0172-88-2881・FAX.0172-88-2882 URL https://nigara.jp/

編集後記

編集長の独り言

今夏の猛暑も一段落し、一気に秋を迎えまして気温も下がって参りました。皆様、体調管理には十分お気を付け頂きたいと思っています。

また、様々な作物の収穫期に入り、美味しく頂き地産地消に積極的に貢献出来れば、幸いです。表紙は、「おもちゃ花火の日」とつるたまつり「ヨーヨー釣り無料体験」のアクティビティが飾りました。町内の保育園児に花火セットの寄贈や祭りにて、お子様へのヨーヨーの無料体験と、お子様達の元気な笑顔が溢れる素敵なアクティビティです。継続事業として、宜しく願っています。

次に、ガバナー公式訪問・第1回諮問委員会を掲載しております。各クラブごとの三役面談。L大矢ガバナーのご挨拶、表彰伝達式、テール・ツイスター懇親会、SCP・FWT委員会のレモネード・スタンドへの多くの善意。コロナ過前の通常の開催となり、各クラブの目標・課題について討議・コミュニケーション出来たと思います。そして、クラブ合同例会アクティビティとして目録の贈呈。浴衣例会として地域の伝統行事への継続参加。My Club Featuresは、2R1Z・2Zのクラブ紹介。Close up ACTIVITYは、青少年育成と地域のまったり復活への貢献・活動をテーマの活動報告、CLUB ACTIVITYと続きます。各クラブの活動、ご報告に感謝です。お疲れ様です。

8月は、新入会員14名のご入会を頂き、今期の会員状況にプラスになりました。引き続き宜しくお願いいたします。

I・T・機関誌委員長

L 菊池 剛志

URL <https://lions332a.jp/>

スマホや
タブレットで
QRコードを
スキャン!!



地区ホームページで
機関誌をご覧に
なれます!

広告募集

ライオンみちのく誌の広告を募集しております。
ご協力お願いします。

- | | | | |
|----------|------------------------------|---------|---------|
| A | 広告サイズ
46mm(タテ)×57mm(ヨコ) | 料金..... | 3,000円 |
| B | 広告サイズ
46mm(タテ)×86.5mm(ヨコ) | 料金..... | 5,000円 |
| C | 広告サイズ
46mm(タテ)×175mm(ヨコ) | 料金..... | 10,000円 |

※掲載希望の方はキャビネット事務局へお申し込みください。

電材卸 株式会社 東電

IT・機関誌委員長

代表取締役 L 菊池 剛志

(青森まほろばLC)

〒030-0112 青森市八ッ役字芦谷273-13

TEL 017-739-8153(代) FAX 017-739-8269

ライオンズクラブ国際協会332-A地区
キャビネット事務局

Lion ライオンみちのく編集局

〒030-0801 青森県青森市新町2-8-26 県火災あおりビル4F

TEL.017-718-8121・FAX.017-718-8122

E-mail cab-332a@abeam.ocn.ne.jp

総合建設業 一級建築士事務所
ビルも、住宅も・・・やさしい空間づくりを



株式会社 黄金工務店

代表取締役 L 黄金崎 勉 (青森LC)

1R2Z プーンチェアパーソン

専務取締役 L 黄金崎 亨 (青森みらいLC)

〒030-0911 青森市造道二丁目10番17号

TEL (741)8451(代) FAX (742)5218



総合防水工事 日新建工株式会社 東北支店

NISSHIN KENKO CO., LTD

青森出張所
所長 L 出町 時彦
(青森LC会長)

〒030-0802 青森市本町4丁目2番16号
(ヤマシ本町マンション1F)

TEL.017(762)7495 FAX.017(762)7496

E-mail t.demachi@nisshin-kenko.co.jp

携帯.090-6220-0394

TOWN HOTEL パークイン五所川原

elm city

〒037-0004 青森県五所川原市大字唐笠柳字藤巻66-12
TEL 0173-34-8910 <https://www.parkinn-elm.co.jp>

RESTAURANT
+ 11-11-11
朝食バイキング
6:30 ~ 9:00
ランチ
11:00 ~ 14:00
ディナー
17:00 ~ 21:30
※ディナーは日曜日も営業

アラート特別副委員長 / SCP・FWT委員
L 中山 真由子 (五所川原LC)

不動産売買仲介「未来のかけはし」 有限会社サンアイ地所

県知事免許(8)2494号

代表取締役社長 竹本 慎太郎

国際協会332-A地区
機関誌特派員 L 竹本 博典

〒035-0051 むつ市新町10-23

TEL.0175-22-8430 FAX.0175-23-6404

URL <https://www.sanaijisyo.com/>

あなたの会社の抱える問題を
デジタルで解決します。

!!! ?

Cutting Edge IT Solutions with a Dependable Service Provider

World Communications Co.

株式会社ワールドコミュニケーションズ

代表取締役 L 平山 法人 IT・機関誌委員(青森みらいLC)



当社ホームページ
www.world-com.jp



不動産ポータルサイト
www.kaukareel.com

〒030-0821 青森県青森市勝田1-19-4 ☎ 017-732-5088

信頼と共に80年

特定建設業



株式会社 西村組

NISHIMURAGUMI

GLT副コーディネーター/国際協調・国際平和とポスター委員長
/キャビネット副幹事

代表取締役 L 太田 浩幸 (弘前津軽LC)

〒036-8054 弘前市大字田町三丁目2番地1

TEL 0172-32-2468 FAX 0172-32-2460

URL <https://www.nishimuragumi.jp>